

美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ大会

参加選手のみなさんへ

ご出発の前に

本大会のコース上にある霧ヶ峰や美ヶ原は、古くから放牧や採草のための草原が広がっていましたが、生活様式や環境の変化により森林化が進むとともに、観光客など人の往来の増加により外来植物が繁殖し、それが本来の在来植生を乱しつつあります。そのため、本大会に出場される選手の皆様には、ご自宅を出発される前に大会に使用するシューズを洗っていただき、前回のレースなどで着いた汚れや泥などを落としてきていただくよう、お願いいたします。貴重な自然環境を守るためご理解とご協力をお願いします。

本大会コース上には
日本の地形
レッドデータブック
に掲載されている
貴重な環境資源が
存在しています

美ヶ原トレイルランのコース上には、高山植物、野鳥、昆虫、そして、それらを育む雄大な自然環境が残っています。

過酷なレースの中で、これらの自然や景観は、疲れ切った身体と心を癒してくれることでしょう。

こうした自然を後世に受け継ぐために、負荷軽減、環境保護にご協力ください。

男女倉山（ゼブラ山）の階状土

男女倉山（ゼブラ山）の南東側の斜面を遠くから見ると、横方向に走るスジのような模様が確認できます。近くへ行ってみると、裸地と植生地が交互に形成されています。これは「階状土」と言われるもので、数千年という長い年月に及ぶ凍結と融解の繰り返しでできた地形で、山彦南北の耳にも存在します。日本の地形レッドデータブックに掲載されている貴重な環境資源です。



美ヶ原台上のアースハンモック

美ヶ原台上の茶臼山と塩くれ場の間には、直径1m、高さ20~30cmほどの「土まんじゅう」のような地形が点在します。これは「アースハンモック」と呼ばれ、やはり凍結融解作用により、地表面の砂や石がふるいにかけられるような作用の結果作り出される模様です。こちらも、日本の地形レッドデータブックに掲載されている貴重な環境資源です。



お願い

これら貴重な自然環境への負荷を軽減するため、選手の皆様には以下のことについて、ご理解とご協力をお願いします。

- 登山道以外への立入は絶対しないでください。一般登山者とすれ違うとき、先行者を追い越すときも、必ずコース上を通行してください。
- 茶臼山の先の美ヶ原牧場内のアースハンモック分布地は歩行区間です。特に道幅が狭いところもありますので、既存のルートからはみ出さないようご注意ください。
- ゴミの投げ捨て、植物・昆虫などの採取捕獲は絶対にしないでください。